



TOKYO PHILHARMONIC ORCHESTRA

東京フィルハーモニー交響楽団

2024シーズン定期演奏会 1月

指揮

ミハイル・プレトニョフ

特別客演指揮者

ピアノ

マルティン・ガルシア・ガルシア

2021年第18回ショパン国際ピアノコンクール第3位

シベリウス 組曲『カレリア』Op. 11

グリーグ ピアノ協奏曲 ピアノ:マルティン・ガルシア・ガルシアイ短調 Op. 16

シベリウス 交響曲第2番ニ長調 Op. 43

第994回サントリー定期シリーズ

1/23(火) 19:00
サントリーホール

第159回東京オペラシティ定期シリーズ

1/25(木) 19:00
東京オペラシティ コンサートホール

第995回オーチャード定期演奏会

1/28(日) 15:00
Bunkamura オーチャードホール

Conductor: Mikhail Pletnev (Special Guest Conductor) / Piano: Martin Garcia Garcia (3rd Prize at the 18th International Chopin Piano Competition in 2021)
Tue, January 23, 19:00 at Suntory Hall / Thu, January 25, 19:00 at Tokyo Opera City (Concert Hall) / Sun, January 28, 15:00 at Bunkamura Orchard Hall
Sibelius: Karelia Suite, Op. 11 / Grieg: Piano concerto in A minor, Op. 16 / Sibelius: Symphony No. 2 in D major, Op. 43

主催:公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団
助成:文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))| 独立行政法人日本芸術文化振興会(1/23公演)
協力:Bunkamura (1/28公演) 写真:ミハイル・プレトニョフ©上野隆文/マルティン・ガルシア・ガルシア©Darek Golik (NIFC)

オフィシャル・サプライヤー:

SONY

Rakuten

マルハ

LOTTE

ゆうちょ銀行



ミハイル・プレトニョフ

特別客演指揮者

©藤本崇

一言では説明出来ない多才な芸術家。1957年ロシア生まれ。78年チャイコフスキー国際コンクール・ピアノ部門で優勝。カリスマ的人気を誇る現代最高のピアニストの一人として活躍。同時に指揮者や作曲家としても魔法のような驚くべき才能で、世界中の聴衆を魅了。1990年ロシア・ナショナル管弦楽団(RNO)を設立。創設者・芸術監督として世界有数のオーケストラに育て上げる。2015年4月より東京フィルハーモニー交響楽団特別客演指揮者に就任。2022年には新たなオーケストラ、ラフマニノフ国際管弦楽団(RIO)を創設。

マルティン・ガルシア・ガルシア

©Darek Golik (NIFC)

スペイン、ヒホン生まれ。ナタリア・マズーンとイリヤ・ゴルドファーブに師事。レイナ・ソフィア音楽学校を卒業、ソフィア王妃から最優秀学生賞を受ける。2021年クリューブランド国際ピアノコンクールで優勝、同年第18回ショパン・コンクールで第3位と最優秀協奏曲特別賞を受賞。その後ヨーロッパ、アメリカでコンサートツアーを開催。2022年5月、初来日。10公演のツアーを行う。同年10月、11月にも来日し、サントリーホールでのデビューリサイタルを開催、満員の聴衆を魅了した。2023年6月、7月来日、8公演リサイタルの他、7公演のコンチェルト(ハンブルク交響楽団、NHK交響楽団、神奈川フィル)で、いずれも好評を博している。

1月のシーズン開幕はミハイル・プレトニョフ(特別客演指揮者)が登場。彼が継続して取り上げている北欧の2大作曲家の名作が並ぶ。シベリウスは親しみやすい「組曲『カレリア』」と人気の「交響曲第2番」。オーケストラから楽曲がもつエネルギーを最大限に引き出し、かつ抒情的な表現にも優れたプレトニョフが、シベリウスの代表作をいまどのように奏でるのか。グリーグ「ピアノ協奏曲」のソリストは、2021年ショパン国際コンクール第3位のマルティン・ガルシア・ガルシア。耳にも目にも音楽の喜びが伝わるパフォーマンスで世界的人気奏者となった彼と、ピアノの巨匠でもあるマエストロの共演。彼らの化学反応がどんな演奏を生み出すのか、楽しみでならない。 文:林昌英

○チケット料金(税込)

定価	SS席	S席	A席	B席	C席
東京フィルフレンズ WEB優先発売期間※	¥15,000	¥10,000	¥8,500	¥7,000	¥5,500
	-	¥9,000	¥7,650	¥6,300	¥4,950

※東京フィルフレンズ会員(入会金・年会費無料/随時申込受付中)のお客様はお電話でのご注文で各席10%オフでご購入いただけます。(SS席を除く)
※WEB優先発売期間中は東京フィルWEBチケットサービスにて、どなたさまでも定価の1割引でご購入いただけます。

○チケットのお申込み

東京フィルチケットサービス **03-5353-9522**

平日10:00-18:00(土日祝休) ※チケット発売初日の土日祝のみ10:00~16:00で営業

<https://www.tpo.or.jp/>

クレジットカード決済 座席選択可・24時間受付(WEB先行発売日から)



○発売日 最優先(賛助会員・定期会員) 12月9日(土)
優先(東京フィルフレンズ) 12月16日(土)
一般発売 2024年1月5日(金)

○WEB優先<東京フィルWEBチケットサービスにて>
12/16(土)10:00~2024年1/4(木)23:59まで1割引(SS席除く)

○プレイガイド

- サントリーホールチケットセンター(1/23のみ)
0570-55-0017 <https://suntoryhall.pia.jp/>
- 東京オペラシティチケットセンター(1/25のみ)
03-5353-9999
- Bunkamuraチケットセンター(1/28のみ)
03-3477-9999 <https://my.bunkamura.co.jp>
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/>
Pコード [1/23: 256-787] [1/25: 256-789] [1/28: 256-791]
- イープラス <https://eplus.jp/>
- 楽天チケット <https://r-t.jp/tpo>

○さまざまな割引サービス ▶詳しくは東京フィルチケットサービスまでお問い合わせください。

- 車椅子席 車椅子でご来場の方は指定ブロック席にて、S席料金の50%OFFにてお求めいただけます。同伴者1名様も同料金となります。
- 特別割引 障害者手帳をお持ちの方は、一般料金の50%OFFでお求めいただけます(SS席を除く)。
※車椅子席と特別割引はお電話のみの受付です。割引サービスの併用はできません。
- 当日学生券 公演当日に残席がある場合、各ホール当日券販売窓口にて、1,000円で限定数販売いたします(要学生証)。座席はお選びいただけません。

託児サービス(有料/要事前予約)|東京オペラシティでの公演では託児サービスをご利用いただけます。詳しくは下記にお問い合わせください。イベント託児・マザーズ® 0120-788-222(土日祝日を除く 10:00-12:00、13:00-17:00)

※演奏中のご入場はお断りしております。※やむを得ない事情により、出演者・演奏曲目・曲順などが変更となる場合がございます。※ご予約後のキャンセルは承れません。※公演中止の場合を除き、チケット代金の払い戻しはいたしませんので、ご了承ください。※未就学児のご入場はお断りしております。

今後の定期演奏会

2月定期演奏会

2024年1月5日(金)
一般発売

指揮: チョン・ミョンフン(名誉音楽監督)

ベートーヴェン/交響曲第6番『田園』

ストラヴィンスキー/バレエ音楽『春の祭典』

2月22日(木)19:00開演 サントリーホール

2月25日(日)15:00開演 Bunkamuraオーチャードホール

2月27日(火)19:00開演 東京オペラシティ コンサートホール



©上野隆文

3月定期演奏会

2024年1月5日(金)
一般発売

指揮: アンドレア・バッティストーニ(首席指揮者)

ソプラノ: ヴィットリアーナ・デ・アミーチス* カウンターテナー: 彌勒忠史*

バリトン: ミケレ・パッティ* 合唱: 新国立劇場合唱団* 児童合唱: 世田谷ジュニア合唱団*

レスピーギ/リュートのための古風な舞曲とアリア 第2組曲

オルフ/世俗カンタータ『カルミナ・ブラーナ』*

3月10日(日)15:00開演 Bunkamuraオーチャードホール

3月13日(水)19:00開演 東京オペラシティ コンサートホール

3月15日(金)19:00開演 サントリーホール



©上野隆文

東京フィル
フレンズ

入会金・年会費無料で、主催公演チケットを優先発売日より定価の10%割引でお求めいただけます(一部除く)。入会お申込は東京フィルチケットサービス(03-5353-9522)までお電話ください。



/TokyoPhilharmonic/



@tpo1911



tokyophilharmonicorchestra



Tokyo Philharmonic Orchestra

東京フィル